

加硫接着剤フィルム  
**ACULAH®**

---

中島ゴム工業株式会社  
代表取締役 中島幹雄

# 既存の加硫接着プロセスの問題点

VOC  
発生



加硫接着剤の  
スプレー塗布作業

- ・接着剤中に含まれる有機溶剤が大量揮発し作業環境が劣悪
- ・VOC対策のための局所排気設備が必要
- ・熟練工が施工しても接着剤の膜厚が不均一
- ・スプレー塗布は接着剤のロス(80%のロス)が大

これら問題点の解決が急務

ACULAH®  
が解決！！

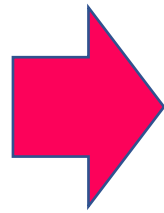
# ACULAH<sup>®</sup> とは

メタルガスケットに用いる加硫接着剤(液体)\*をフィルム化したものである。

\* 加硫接着剤: ゴムと金属を成形時の熱と圧力で強固に接着する接着剤



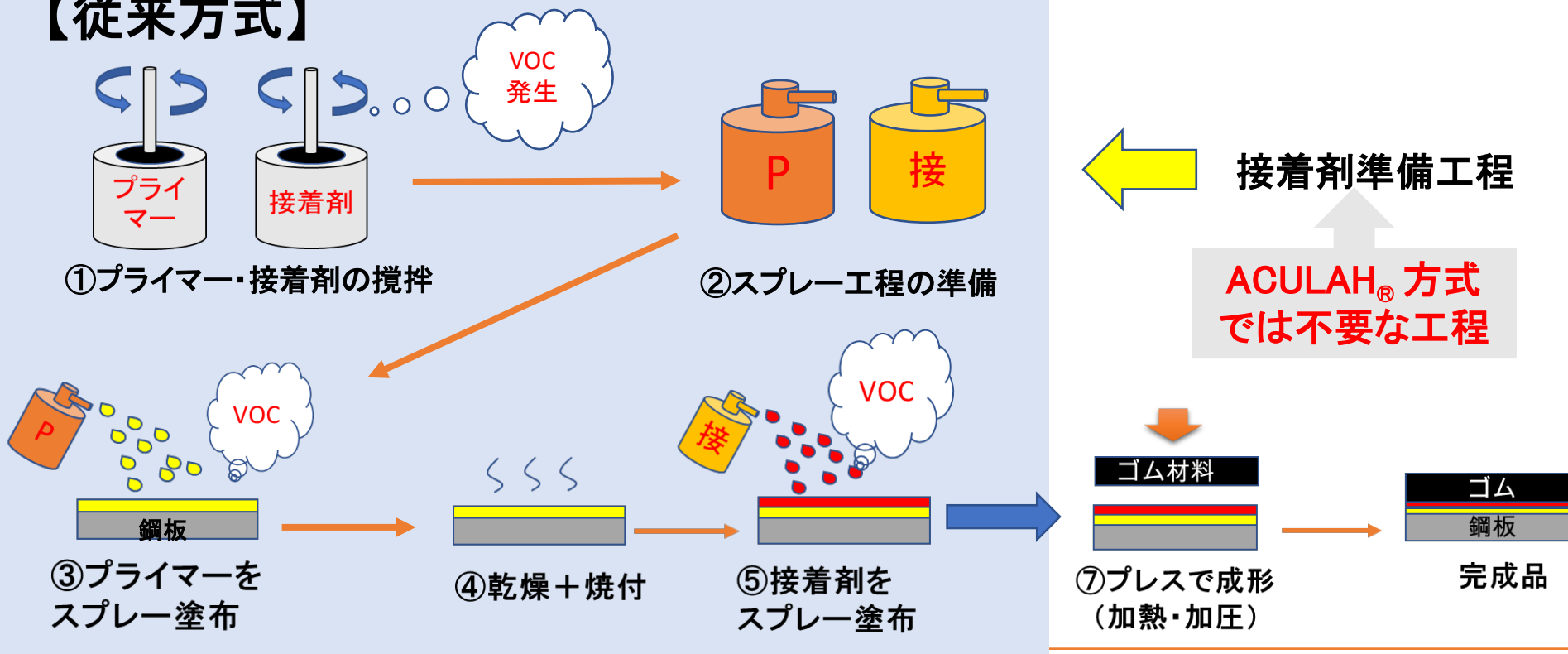
加硫接着剤



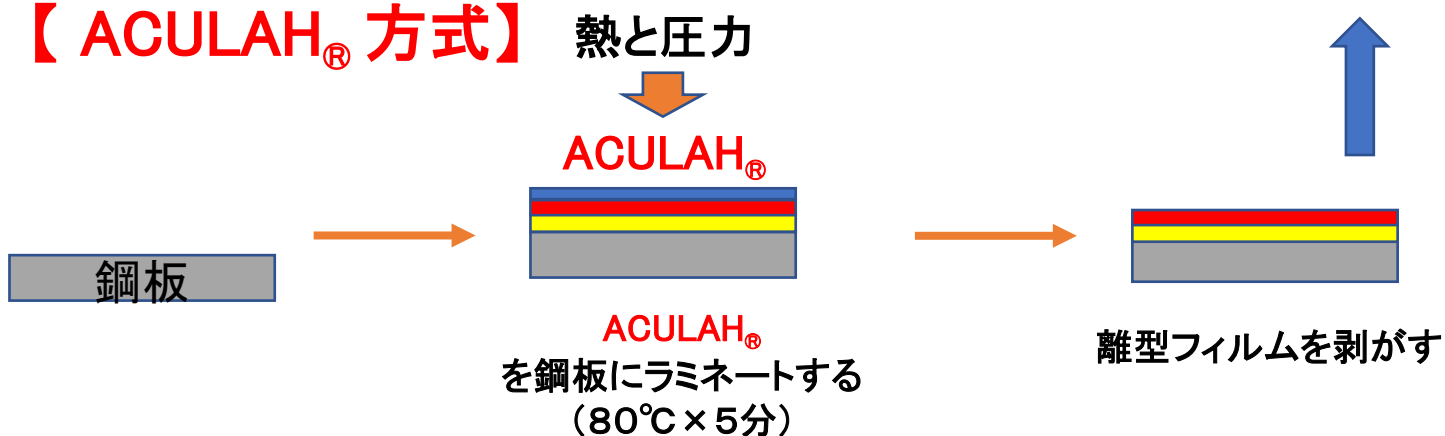
加硫接着剤フィルム  
ACULAH<sup>®</sup>

# 加硫接着プロセスの比較

## 【従来方式】



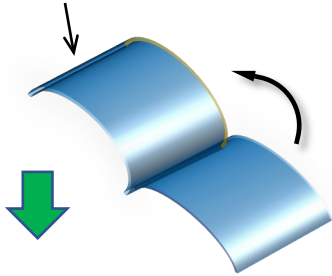
## 【ACULAH®方式】



大幅な  
工程削減

# ACULAH® の使用方法について

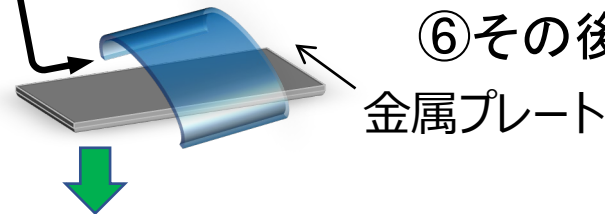
① PETフィルを剥がす



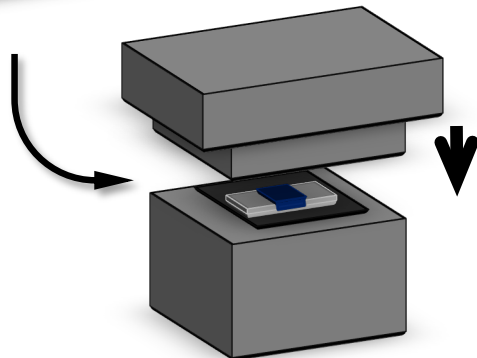
## 【手順】

- ① ACULAH®を必要な大きさに切り、PETフィルムを剥がします。
- ② プライマー側を金属プレートに当て、ACULAH®貼り付けます。
- ③ 予熱したプレスの中に金属プレートをセットします。
- ④ プレス機で加圧します。
- ⑤ 設定時間後、仮接着したACULAH®を取り出します。
- ⑥ その後、ゴム加硫プレスに投入し成形を行います。

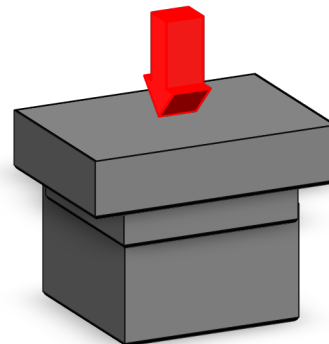
② プライマー側から貼付け



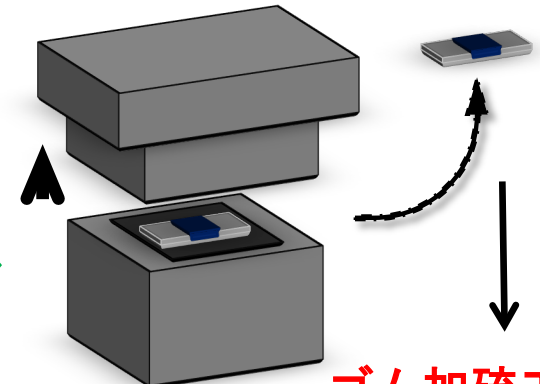
③ 予熱



④ 加圧



⑤ 取出し



ゴム加硫工程

# ACULAH<sup>®</sup> 使用するメリット

- ① 低コストを実現できる。
  - (1) 攪拌、塗布、乾燥などの工程が必要ない。
  - (2) 材料ロスが少なく接着剤コストを大幅に削減できる。
- ② フィルム化により接着工程で \*VOCを排出しない。
- ③ フィルム化により接着剤の均一化ができ、安定した接着力と品質を維持できる。
- ④ フィルム化により接着剤の長寿命化が実現できる。

\* 揮発性有機溶剤